

## 論文、解説、読者の広場などの原稿の投稿規定

### 「日本福祉工学会誌」原稿投稿規定、書き方及び提出方法

[論文、研究ノート、資料、展望、解説、読者の広場、我が社の製品、キャンパス紹介、その他]

#### [論文の種類]

論文は以下の種類からなり、論文の種類を選択して投稿するものとする。

- (1) 論文  
新規性と有用性のある、広く「福祉工学」に関するオリジナリティのあるもの。
- (2) 事例研究論文  
関連する研究者や技術者、同業者に「知識の共有」のメリットを与えるものであること。
- (3) 実践研究論文  
実践研究論文は企業・大学・官公庁研究機関等において研究・開発された技術あるいは知見に関する成果をまとめた研究報告。
- (4) 調査論文  
調査を行い、その結果を分析したもの。
- (5) 展望論文  
広く「福祉工学」に関するある特定分野の最近の研究動向、今後の展望を著者の観点からまとめたもの。
- (6) 総説論文  
広く「福祉工学」に関するある特定の問題に対する最近の研究動向や研究成果を取り上げ、その歴史的背景、重要性、進捗状況、将来の可能性などを総合的に論述したもの。

#### [投稿規定]

- (1) 日本福祉工学会会誌に掲載する原稿等は、会員（著者らの一人は最低限会員であること）のみ投稿できることを原則とする。  
特に論文として投稿する場合は、筆頭著者は会員でなければならない。
- (2) 原稿は、和文または英文で Microsoft Word

のソフトで作成されたものを提出することを原則とし、その書き方と提出方法等は下記に定める。原稿の体裁は見本を参照されたい。

- (3) 論文、研究ノート、資料の原稿掲載料は下記に定める。

#### [書き方]

##### (1) 原稿用紙の枚数、サイズ・レイアウト

- (1) 論文、研究ノート、資料の原稿枚数は6ページ以内とする。  
その他の原稿は学会からの指示枚数とする。
- (2) 原稿用紙はA4判の白紙を使用し、原則として空白は上下2.5cm、左右2cm、文字サイズ10ポイント、1行の文字数50文字、1ページの行数48行となるようにページ設定して、文書を作成する。

##### (2) 和文題目、和文氏名、英文題目、英文氏名、英文概要、Key Words の書き方

- (1) 和文題目、和文氏名、英文題目、英文氏名、英文概要、Key Words の書き方は、基本的にはこの順番で記載する。
- (2) 和文題目は、14ポイントのゴシック体の文字を使用し、題目の右上に「\*」を付け、上端より3.5cmでしかも中央の位置に記載する。なお、「\*」に対応して、原稿用紙の左下に、原稿受付の年月日を記載する。
- (3) 和文氏名は、12ポイントの明朝体の文字を使用して記載し、氏名の右上に「\*1」を付け、中央の位置に記載する。なお、「\*1」に対応して、原稿用紙の左下に、会員資格、勤務先、郵便番号、住所を記載する。連名者がある場合も同様に記載する。
- (4) 論文、研究ノート、資料の原稿の場合は、和文題目、和文氏名、英文題目、英文氏名、英文概要、Key Words の順で記載し、英語については12ポイントのTimes New Roman 又はCenturyの文字を使用して記載する。

展望と解説の原稿の場合は、和文題目、和文氏名、英文題目、英文氏名の順で記載し、英文概要、Key Words は記載しない。

読者の広場、我が社の製品、キャンパス紹介、その他の原稿の場合は、和文題目、和文氏名の順で記載し、英文題目、英文氏名、英文概

要, *Key Words* は記載しない。

- (5) 論文, 研究ノート, 資料の原稿に記載する英文概要は, 150 words 以内で作成し, その下に5個以内の *Key Words* をつけ, 12ポイントのTimes New Roman 又はCenturyの文字を使用して記載する。

### (3) 本文

- (1) 本文の作成については, 2段組とし, 中央に1cmの空白を設ける。その結果, 文字数は1段の文字数は24文字となる。なお, 1ページ目の文章は, 和文題目の位置が上端から3.5cmの位置に記載し, 2ページ目の文章は上端から2.5cmの位置から記載する。
- (2) 本文の文字サイズは10ポイントで明朝体の文字を使用して記載する。
- (3) 各章の説明文の位置は, 中央にゴシック体で記載する。なお, 各章の説明文の前には1行のスペースをあける。また, 各節の説明文の位置は, 左につめ, ゴシック体で記載する。
- (4) 本文の最終ページは, 左右の段落が同じ高さになるように配置させ, 左右の段落をまたがって横幅の約半分の長さで罫線を引く。

### (4) 図表, 写真

- (1) 図表(図表内を含む)のタイトルならびに説明は, 論文, 研究ノート, 資料の原稿の場合は英文で, その他の原稿は和文または英文で記載する。
- (2) 図や写真は剥離しないように貼り付ける。

### (5) 参考文献

- (1) 本文中の引用箇所には, 文章の右肩に小括弧を付した番号 [例えば (1)] を記載する。参考文献は末尾にまとめ, その番号は(1)…, (2) …のように前に突出させて記載する。
- (2) 論文や雑誌の場合は著者名, 論文の表題, 雑誌名, 巻, 号, 発行年(西暦), ページ[例えば, pp.10-15., p.10.]の順とする。書籍の場合は, 著者名, 書名, 巻, 発行年(西暦), ページ[例えば, pp.10-15., p.10.], 発行所の順とする。見本を参照されたい。

### (6) 原稿の印刷

- (1) 論文, 研究ノート, 資料など全ての原稿は, そのままの大きさを印刷するので, 原稿は, 本文, 図および表の位置などに十分注意して作

成して下さい。なお, 原稿の体裁が正確でない場合には執筆者に修正, 並びに最終原稿の作成をお願いする。

### [提出方法]

- (1) 「論文, 研究ノート, 資料」の原稿については, Microsoft Word のソフトで作成された原稿のコピー3部と, 投稿用紙(当学会で規定されたもの, またはそのコピー可)に必要な事項を記入したもの3部を, 下記の学会事務局に提出する。また, 査読プロセスの迅速化のために, 原稿のPDF又はMS-WORDファイルを学会事務局の電子メール(jswe@yamanashi.ac.jp)に送付することができる。
- (2) 論文等の査読期間中は, 論文査読委員会宛に原稿を提出するが, 査読が終了し掲載決定となった場合の最終原稿は, 下記の学会事務局に, 原稿の原本1部とそのコピー1部(合計2部), 及び最終原稿のファイルの入ったFD又はCDを提出する。
- (3) 「展望, 解説, 読者の広場, 我が社の製品, キャンパス紹介, その他」の原稿については, Microsoft Word のソフトで作成された原稿の原本1部とそのコピー1部(合計2部)と, 投稿用紙(当学会で規定されたもの, またはそのコピー可)に必要な事項を記入したもの1部を, 下記の学会事務局に提出する。
- (4) 原稿及びFD又はCDは, 原則として返却しない。

### [投稿原稿の審査方法]

- (1) 「論文, 研究ノート, 資料」の投稿原稿における掲載可否は, 論文査読委員会が最終決定する。
- (2) (1)の投稿原稿は論文査読委員会が指名した校閲委員2名で校閲し, 2名の可をもって掲載可とする。意見が可否に分かれたときは第三者の校閲委員の意見によって決める。

### [提出期限, 受付日および発行日]

- (1) 「論文, 研究ノート, 資料」の投稿原稿は随時受け付けとし, 掲載可となった原稿は最短に発行予定の学会誌に掲載する。毎年5月末

日及び11月末日に発行予定の学会誌に掲載を希望する場合には、各学会誌の最低6ヶ月前までに投稿する必要がある。なお、投稿原稿の審査過程で、投稿原稿の掲載可の決定が遅れ学会誌の発行に間に合わない場合には、投稿原稿は次号掲載とする。

- (2) 投稿原稿の受付日は原稿が本会に到着した日とし、著者に通知する。
- (3) 会誌は毎年5月末日と11月末日に発行する。

#### [掲載・別刷料]

- (1) 論文、研究ノート、資料の掲載・別刷料は次の通りとする。

6ページ以内	7ページ以上	別刷
2万円	1ページ5千円の割合で加算	50部

- (2) 掲載・別刷料の請求は別刷送付時に行う。

#### [提出先]

〒400-8511

山梨県甲府市武田4-3-11

山梨大学工学部機械工学科内

日本福祉工学会 事務局

TEL&FAX : 055-220-8651

E-mail : jswe@yamanashi.ac.jp